



平成 29 年 12 月 26 日

**【スリーエフ】 年末年始にあわせて例年より1ヶ月早く発売
一都三県の酒蔵4銘柄の酒粕を使用したご当地酒まん
12月28日(水) から順次発売**

株式会社スリーエフ（横浜市中区、社長：山口浩志）は、「地元銘酒の酒粕を使った酒まんがコンビニで買える」という事で毎年高いご支持をいただいている一都三県（東京、神奈川、千葉、埼玉）の酒蔵の銘酒を絞った酒粕を使用した「酒まん」を12月28日（水）より期間・数量限定で順次発売します。

◆今年で4年目となる人気のご当地酒まん

毎年、新酒の時期にあわせて発売しているスリーエフのご当地酒まんは今年で4年目を迎えました。東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県の各地で長い伝統と良質な水から生み出された銘酒の酒粕を“皮”と“こしあん”に練り込み、それぞれのお酒が持つ風味の違いを楽しめる商品として、毎回多くの反響をいただいています。例年は1月下旬に発売していましたが、和菓子の需要が高まる年末年始にあわせ、今年は1ヶ月早い発売となります。



千葉県「甲子正宗」



神奈川県「盛升」

◆商品概要

商品名	価格(税込)	発売予定日	使用銘柄について
酒まん 千葉県 飯沼本家「甲子正宗」	150円	12月28日(水)	【千葉県 印旛郡酒々井町】 地下水の豊富な酒々井の地で、甲子(きのえね)の年に本格的に酒造業を開始したことから、関東一の酒を目指す意味を込めて「甲子正宗(きのえねまさむね)」と名付けられました。
酒まん 神奈川県 黄金井酒造「盛升」	150円	1月11日(水)	【神奈川県厚木市】 文政元年(1818年)創業、東丹沢山麓の澄んだ空気、溢れる名水と厳選された原料で造り上げる清酒「盛升(さかります)」は、平成15、16年の全国新酒鑑評会で金賞を受賞。
酒まん 東京都 田村酒造場「嘉泉」	150円	1月25日(水)	【東京都福生市】 文政5年(1822年)創業、秩父奥多摩の豊富な伏流水で、「正にこの水は良き泉、喜ぶべき泉なり」という意味から「嘉泉(かせん)」と名付けたと伝えられています。
酒まん 埼玉県 矢尾本店「秩父錦」	150円	2月15日(水)	【埼玉県秩父市】 寛延2年(1749年)、山深く水清い秩父の仙郷に産声を上げ、以来、荒川水系の良質な水と寒冷な気候の中、昔ながらの手造りの技術を活かした芳醇な酒です。